



## 校報しののめ 5月号

令和7年5月8日 松山市立東雲小学校



自分のよさを生かし、かかわり合いながら、ともに伸びる東雲の子

校長 山内 望

新年度のスタートから3週間。4月26日(土)に、今年度初めての参観日とPTA総会、そして引渡し訓練を実施しました。多くの保護者の皆様に、子どもたちの学びの様子を見ていただいたり、PTAの組織づくりに御参加いただいたりなど、お忙しい中ご協力いただき、本当にありがとうございました。初めて参加した私は、いくつか驚いたことがありました。まず一つ目は、保護者の皆様の授業参観の態度についてです。私は全ての学級を回らせていただきましたが、子どもたちの学びの邪魔にならないように、マナーよく参観していただいていたと思います。二つ目は、保護者主体のPTA活動だということ強く感じました。総会やその後の全体会などの皆様方の様子から、「東雲の子どものために」「学校のために」「地域のために」自分ができるところを行おうという気持ちがひしひしと感じられました。このような雰囲気は本校が築いてきた伝統でしょう。総会当日の運営やそれに向けて準備を進めてこられた方々には、心よりお礼を申し上げたいと思います。

さて、PTA総会の冒頭に、本校の今年度の教育目標「自分のよさを生かし、かかわり合いながら、ともに伸びる東雲の子の育成」についてお話ししました。「子どもは一人一人違う」「どの子も強み(得意なこと)、弱み(不得意なこと)がある」「強みは誰かのために生かし、弱みは他者に頼ること」そのような考え方の下、集団づくりを行いながら、「自ら学び ともにかんがえる子」「ともに大切にす やさしい子」「ねばり強く ともにかんがる子」を目指すことで、先を見通すことが難しい社会の中でもたくましく生きていくことができる力を育てていきたいと考えています。それを実現するためには、保護者や地域の皆様のお力が不可欠です。引き続き、今年度も本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

5月24日(土)は、本校の運動会です。私は、以前から運動会という行事が大好きです。それは、子どもと教職員、応援する保護者や支える地域の皆様が一つになれるということだけでなく、子どもが一回り成長できる場となるからです。今年度の運動会のねらいは、「ともにかかわり合いながら、自分たちの運動会を創り出そうとする態度を育てるととも



創立100周年記念石碑(一部)

に、成就感・有能感を味わえるようにする」「運動する楽しさを他者と共有し、生活における運動の価値を今以上に高めようとする態度を育てる」(一部抜粋) ことです。個人走で速く走ったり、間違えずに踊ったりする結果だけに目を向けるのではなく、当日までの練習を含め、子どもたちが全力で努力したことに目を向けて、それを価値付け、意味付けをすることが私たちに求められることです。そうすることで、ねらいが達成され、子どもの成長につながると考えます。御家庭でも、そういった見方でお子様を見て、支えていただきたいと思います。5月7日(水)から運動会に向けた特別時間割がスタートします。子どもの過度な負担にならないように十分気を付けて行っていますが、御家庭でもお子様の体調管理をしていただき、当日元気に迎えられるよう、御協力をお願いします。